

短期財政の健全化にご協力を！

1人当たりの
医療費年額
ワースト1位
(平成25年度)

全国市町村職員共済組合連合会の統計で、平成25年度における1人当たりの医療費年額が奈良県は医療費が高く全国47都道府県中、組合員、被扶養者ともに46位、組合員・被扶養者の合算では、47位という結果になり、全国1位の富山県とでは88,982円の差がありました。

共済組合の短期経理は、組合員と被扶養者の皆さんの病気やケガ、出産、死亡、休業等に対して給付を行う経理ですが、その収入は、主に皆さんの掛金と所属所からの負担金及び全国市町村職員共済組合連合会からの調整・特別調整交付金（各都道府県市町村職員共済組合等からの拠出金で運営）で賄われています。

調整交付金、特別調整交付金は、掛金率が一定基準（基準率）を上まわった率に対して交付されるもので、全国的な医療費の増加に伴い基準率が上昇傾向にあり、徴収する掛金額も増えることとなり皆さんの負担がより一層重くなります。

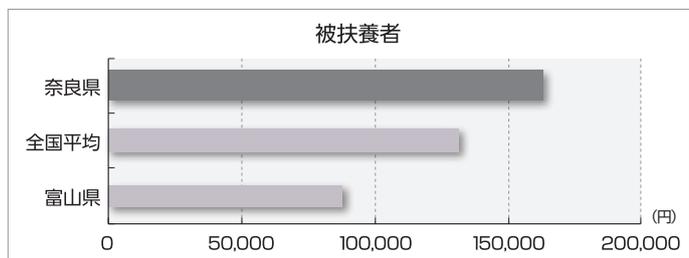
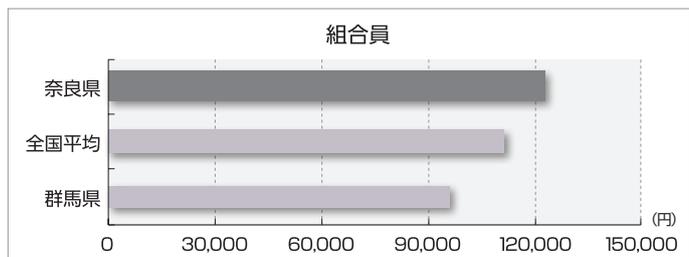
共済組合では、第三者の加害行為により受けた交通事故の治療費の求償や公費負担医療受給者調査による附加給付調整等を実施し、平成26年度より柔整・鍼灸・マッサージ等の内容審査も始めました。また保健事業では、健診や各種講座の開催等に取り組んでおりますが、今後においても、更なる医療費等の増加も見込まれ組合員の負担の増加が予測されますので、皆さんも短期給付財政の現状をご理解いただくとともに、医療費への関心をもっていただき適正な受診で医療費節約にご協力いただくようお願いいたします。

平成25年度の医療費の状況について

(全国) 上位5位と奈良県

区分	組合員1人当たり医療費年額（円）			
	組合員分		被扶養者分	
1	群馬県	95,862	富山県	87,430
2	長野県	98,067	福井県	103,363
3	静岡県	100,852	東京都	107,522
4	新潟県	101,856	石川県	107,682
5	鳥取県	108,899	愛知県	110,732
奈良県	46位	122,689	46位	162,910
	全国平均	111,416	全国平均	131,210

上記の組合員1人当たり医療費年額は、入院・外来・歯科・調剤の共済組合支払額の合計額で算出しています。1ヵ月当たり受診率は、入院・外来・歯科の各レセプト合計で算出し、1ヵ月100人当たりの診療件数です。



適切な受診にご協力を

本組合の医療費は、上記のとおり全国平均を上回り現在大変厳しい財政状況にあります。皆さんには以下のことをご理解いただき適切な受診にご協力をお願いいたします。

1. かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医は、日頃から組合員や家族の皆さんとお付き合いすることで、これまでにかかった病気等の診療内容や検査記録が蓄積されているので、適切な判断のもと最適な治療が受けられます。

2. 夜間や休日診療を控えましょう

急病等のやむを得ない場合を除き、診療時間内に受診するようにしましょう。

普段からかかりつけ医をもっていれば、夜間や休日に急いで病院に行く必要があるかどうか、また、どんな場合には翌朝まで待てばよいのか等の対処法も相談できます。

3. はしご受診はやめましょう

医療機関を変更すると、その都度初診料がかかります。また、同じような検査が繰り返されたり、同じような処置や薬を処方されることとなるため、医療費の無駄が生じるばかりか、体にも負担となります。